



「上小岩遺跡」の発掘作業も終わり、夏からは「新校舎」の建築が始まる年度です！

令和6年度 上小岩小学校経営方針 《概要》

江戸川区立上小岩小学校

校長 宮本 知司

○ 教育目標の達成のために

人権尊重の教育を基盤に、本校の教育目標に示された児童の育成を目指す。教育目標は、上小岩小学校の教職員、保護者、地域が一体となって目指す児童像であり、三者共通の願いである。

《上小岩小 教育目標》 個人と社会の Well-Being を目指すために

- ◎よく考える子 ○思いやりのある子
- 進んで働く子 ○体力のある子 　こんな子に育てる。

人とともに
伸びていく

日々生き生き
とした表情で
生活する

よりよく
なろうと
努力する



○ 大人と子供の合言葉

『のびる かみっ子』

～あなたがだいじ・あいてもだいじ～

《自己有用感の確立と多様性の尊重、そして人・学校・町への愛着》

○ 「魅力ある学校作り」～令和6年度 江戸川区教育委員会「教育課題実践推進校」の指定～

行きたい学校・帰りたい家・住みたい町

(学校は、一人一人の子供たちが「学び・集い・成長する喜び」を実感する場)

○ 教育目標達成のための3つの柱

『確かな心』を育てる

⇒ 一人一人を大切にする学級経営、自分たちでよい学級を作る力

～「善悪の判断」「生命の尊重」「思いやり」「誠実」等々、すべての基本となる『確かな心』～

- ・居心地のよい学級、個々の児童の心に寄り添う教師
- ・学級活動を通じた思いの実現と豊かな学級・学校の創造
- ・道徳科をベースに、全教育活動を通じた心の育成
- ・いじめ・不登校の未然防止、早期発見と早期解決（「いじめ防止基本方針」を基に）

『健やかな身体』を育てる

⇒ 自身の体を知る、身体を動かす喜びを習慣に

～ 30年先、50年先の「将来」を見据えた『健やかな身体』～

- ・今の環境を最大限活用した体育学習と休み時間の遊び（PR、河川敷、民間プール、公園の活用）
- ・給食を通じた日々の「食育」（食への理解と興味・関心）
- ・家庭と連携した「生活リズム作り」（「早起き早寝 朝ご飯 朝トイレ」の習慣、姿勢と歯と目）

『物事を考える力』を育てる

⇒ 分かる授業・考える学習、タブレット端末も活用した「自学」

～ 正解のない社会を生き抜く『考える力・交流する力』、生涯学び続けようとする『意欲』～

- ・タブレット端末を利活用した新しい学び方・学ばせ方（情報と正しく関わるモラルと責任）
- ・「学ぶ喜びを味わえる」授業、「分かる」授業（授業のユニバーサルデザイン化）
- ・「守破離」の原則〔「教える（教わる）こと」と「考えさせる（考える）こと」の区別〕
- ・自分の手で「学習のPDCAサイクル」を回し、自学へ

